

## 特別企画：第8回栃木県内企業のメインバンク実態調査

# めぶき FG のシェアは 49.0%

## ～足利、栃木の地元 2 行の占有率 71.3%と拡大傾向～

はじめに

2017年10月29日の日本経済新聞で、3メガバンクの大規模な構造改革（リストラクチャリング）の実施に関わる記事がリリースされ、経済界に衝撃が走った。業務削減規模は実に3万2000人分だという。金融庁は「本業での赤字が続くなどビジネスモデルの維持可能性に問題のある金融機関が増加している」ことを認めており、業界再編の波は更に加速しそうだ。その中で、金融機関は生き残りをかけた新たな施策や業務改善を強いられることとなる。県内においても、2016年10月に「めぶきフィナンシャルグループ」が誕生し、地域経済を支える新たな柱となった。金融業界の動向は、目を離せない状況が続いていると云えよう。

そこで、帝国データバンク宇都宮支店は、2017年10月末時点の企業概要ファイル「COSMOS2」に収録されている企業（147万社）から、栃木県内の企業（2万1950社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し、企業と金融機関の取引実態について調査集計した。

なお、調査対象は全業種全法人で、個人経営も含む。栃木県内においての同調査は前回2016年12月に続き8回目。

※ 本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメインとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した

### 調査結果(要旨)

1. 県内各企業がメインバンクとして認識している金融機関で最も多かったのは足利銀行で、10,379社となり構成比47.3%と、引き続き圧倒的に高いシェアを維持している。めぶきフィナンシャルグループ（足利・常陽）としては、10,756社、シェア49.0%であった。
2. 2位は栃木銀行で5,265社、構成比24.0%、3位は群馬銀行で874社、構成比4.0%となった。以下、足利小山信金が4位、栃木信金5位と続いている。上位行に順位の変動はなかった。
3. 足利・栃木の地元2行で、構成比の合計は71.3%と前年調査時より拡大傾向を示している。
4. 業種別では、全ての業種にて1位・足利銀行、2位・栃木銀行となった。

## 1. 足利銀行が8年連続でトップ、栃木銀行、佐野信金がシェアアップ

栃木県内企業がメインバンクとして認識している上位20行は表1の通り。1位は足利銀行で10,379社、構成比47.3%（前回47.2%）となり、調査開始以来8年連続でトップとなった。2位は栃木銀行の5,265社、同24.0%（同23.9%）となり、前回同様に地元地銀2行で1、2位を独占、この2行の構成比の合計は71.3%と占有率はさらに拡大した。3位は県外から群馬銀行が874社（同4.0%）とランクインしたが、依然として地元地銀2行との差は大きい。

4位以下には信用金庫が入り、4位足利小山信金、5位栃木信金、6位鹿沼相互信金と続いた。特筆すべきは、足利銀行、栃木銀行、佐野信金の3行が0.1%以上のシェアアップを果たした一方で、足利小山信金、栃木信金、筑波銀行が0.1%以上のシェアダウンとなった。これにより、12位・佐野信金と13位・筑波銀行、15位・三井住友銀行と16位・りそな銀行と順位に変化が出た。

因みに、めぶきフィナンシャルグループ（足利銀行・常陽銀行）という括りで見ると、メインバンク取引企業数は10,756社、そのシェアは49.0%にもものぼり、ほぼ県内企業の半数を占めていることが分かった。

表1(上位20行)

順位	金融機関名	本店所在地	2017年社		シェア増減	2016年社	
			数	シェア		数	シェア
1	足利	宇都宮市	10,379	47.3%	0.1	10,339	47.2%
2	栃木	宇都宮市	5,265	24.0%	0.1	5,239	23.9%
3	群馬	前橋市	874	4.0%	0.0	868	4.0%
4	足利小山信金	足利市	638	2.9%	▲ 0.1	657	3.0%
5	栃木信金	栃木市	622	2.8%	▲ 0.1	627	2.9%
6	鹿沼相互信金	栃木市	621	2.8%	0.0	618	2.8%
7	みずほ	東京都	468	2.1%	0.0	469	2.1%
8	烏山信金	那須烏山市	417	1.9%	0.0	422	1.9%
9	常陽	水戸市	377	1.7%	0.0	370	1.7%
10	大田原信金	大田原市	273	1.2%	0.0	259	1.2%
11	那須信組	那須塩原市	232	1.1%	0.0	233	1.1%
12(13)	佐野信金	佐野市	219	1.0%	0.1	206	0.9%
13(12)	筑波	茨城県	208	0.9%	▲ 0.1	230	1.0%
14	真岡信組	真岡市	140	0.6%	0.0	137	0.6%
15(16)	三井住友	東京都	114	0.5%	0.0	112	0.5%
16(15)	りそな	大阪府	110	0.5%	0.0	114	0.5%
17	東和	前橋市	90	0.4%	0.0	86	0.4%
18	商工中金	東京都	70	0.3%	0.0	72	0.3%
19	三菱東京UFJ	東京都	67	0.3%	0.0	69	0.3%
20	東邦	福島市	62	0.3%	0.0	62	0.3%

2017年 栃木県合計社数： 21,950

2016年 栃木県合計社数： 21,908

カッコ内は2016年調査の順位

## 2. 業種別 ～すべての業種で足利銀行、栃木銀行 1、2 位は変わらず

主要業種別の上位 10 行は表 2 の通り。

業種別では、すべての業種において前回調査と同様に 1 位は足利銀行、2 位は栃木銀行であった。3 位は群馬県の第一地銀である群馬銀行が「建設」、「製造」、「卸売」、「運輸・通信」、「不動産」の 5 業種でランクイン。「小売」及び「サービス」の 2 業種で栃木信金が 3 位となり健闘が窺える。特に「小売」では、昨年 3 位であった足利小山信金を逆転してのランクインである。県内基幹産業で最多の企業数がひしめいている「建設」（判明企業数 6,754 社）を見ると、4 位に鹿沼相互信金 5 位には栃木信金、6 位に足利小山信金と地元の金融機関が優位に立っている事が分かる。また、「建設」「製造」「卸売」「小売」の 4 業界で判明企業数が減少しており、業界の縮小傾向は否めない。そういった要因が、金融機関のシェアにも影響しているようだ。

その他の県外の金融機関を見ると、めぶき F G の常陽銀行は、「サービス」で 7 位、「建設」「製造」「卸売」の 3 業種で 8 位、「不動産」で 9 位に入った。また、筑波銀行は昨年調査では 3 業種でランクインを果たしていたが、今年は「運輸・通信」で 10 位に入ったのみであった。また、メガバンクの状況だが、みずほ銀行が「卸売」「不動産」の 2 業種で 4 位と健闘しているほか、「製造」で 6 位、「小売」「サービス」で 8 位、「運輸・倉庫」で 9 位に入り、歴史的に見てもメガバンクの中では浸透度が高い事が分かる。三井住友銀行は「卸売」で 10 位にランクインしたが、栃木県内においてはみずほ銀行との格差は大きい。

総じて、圧倒的に県内金融機関が優勢である事は変わっていない。

## 3. 売上規模別 ～全ての規模で足利銀行が 1 位、「50 億円以上」ではみずほ銀行が 2 位

融資先の売上規模別の上位 10 行は表 3 の通り。

前回の調査時同様に足利銀行がすべての売上規模区分で 1 位となった。中小零細から大企業まで、すべての規模で構成比は 40%を上回っており、他の追随を許していない。2 位については栃木銀行が「5000 万円未満」「5000 万円以上 1 億円未満」「1 億円以上 5 億円未満」「5 億円以上 10 億円未満」「10 億円以上 50 億円未満」の売上規模 5 区分でランクインしたが、「50 億円以上」の売上規模ではみずほ銀行が入った。3 位については、「5,000 万円以上 1 億円未満」、「1 億円以上 5 億円未満」、「5 億円以上 10 億円未満」、「10 億円以上 50 億円未満」の 4 区分で群馬銀行が入った。

「5,000 万円未満」においての 3 位は足利小山信金、「50 億円以上」の 3 位は栃木銀行という結果になった。なお、「年商 50 億円以上」では 3 メガバンクが上位 5 位内にランクインしており、事業規模が大きくなるに連れ、メガバンクとの取引が活発化する傾向も見て取れる。

表2(業種別上位10行)

## 建設

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	3,267	48.4%	0.0	3,304	48.4%
2	栃木	1,761	26.1%	0.3	1,762	25.8%
3	群馬	247	3.7%	0.0	253	3.7%
4	鹿沼相互信金	209	3.1%	▲0.1	215	3.2%
5	栃木信金	198	2.9%	0.0	196	2.9%
6	足利小山信金	192	2.8%	0.0	189	2.8%
7	烏山信金	166	2.5%	▲0.1	174	2.6%
8	常陽	113	1.7%	0.1	111	1.6%
9	那須信組	88	1.3%	▲0.1	93	1.4%
10	大田原信金	82	1.2%	0.0	81	1.2%
	合計	6,754			6,822	

## 製造

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	1,258	42.1%	0.6	1,244	41.5%
2	栃木	613	20.5%	▲0.4	627	20.9%
3	群馬	187	6.3%	0.1	185	6.2%
4(5)	鹿沼相互信用	129	4.3%	0.1	125	4.2%
5(4)	足利小山信金	122	4.1%	▲0.2	128	4.3%
6	みずほ	108	3.6%	▲0.2	113	3.8%
7	栃木信金	88	2.9%	▲0.1	89	3.0%
8	常陽	63	2.1%	0.0	63	2.1%
9	烏山信金	47	1.6%	0.1	46	1.5%
10	佐野信金	45	1.5%	0.0	45	1.5%
	合計	2,985			2,995	

## 卸売

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	967	45.9%	0.3	963	45.6%
2	栃木	513	24.3%	0.5	503	23.8%
3	群馬	121	5.7%	0.1	118	5.6%
4	みずほ	85	4.0%	▲0.2	88	4.2%
5	栃木信金	52	2.5%	▲0.1	55	2.6%
6	鹿沼相互信金	50	2.4%	▲0.2	54	2.6%
7(6)	足利小山信金	48	2.3%	▲0.3	54	2.6%
8	常陽	37	1.8%	0.0	37	1.8%
9	大田原信金	29	1.4%	0.1	28	1.3%
10(-)	三井住友	26	1.2%	-	-	-
	合計	2,107			2,111	

## 小売

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	1,409	44.8%	▲0.3	1,424	45.1%
2	栃木	796	25.3%	0.5	782	24.8%
3(4)	栃木信金	111	3.5%	0.0	110	3.5%
4(3)	足利小山信金	108	3.4%	▲0.2	115	3.6%
5	群馬	99	3.1%	0.0	99	3.1%
6	鹿沼相互信金	84	2.7%	0.1	83	2.6%
7	烏山信金	69	2.2%	0.0	68	2.2%
8	みずほ	66	2.1%	0.0	66	2.1%
9	那須信組	62	2.0%	0.1	61	1.9%
10	大田原信金	60	1.9%	0.1	58	1.8%
	合計	3,144			3,157	

## 運輸・通信

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	321	43.3%	0.3	317	43.0%
2	栃木	186	25.1%	▲1.1	193	26.2%
3	群馬	47	6.3%	▲0.2	48	6.5%
4	鹿沼相互信金	22	3.0%	0.2	21	2.8%
5(4)	栃木信金	19	2.6%	▲0.2	21	2.8%
5(6)	足利小山信金	19	2.6%	0.4	16	2.2%
7(8)	烏山信金	16	2.2%	0.4	13	1.8%
8(7)	佐野信金	15	2.0%	0.1	14	1.9%
9(-)	みずほ	11	1.5%	-	-	-
10(9)	筑波	10	1.3%	▲0.1	10	1.4%
	合計	742			737	

## サービス

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	2,336	51.3%	▲0.2	2,298	51.5%
2	栃木	1,032	22.7%	0.1	1,009	22.6%
3	栃木信金	126	2.8%	0.0	126	2.8%
4(5)	群馬	118	2.6%	0.0	116	2.6%
5(4)	足利小山信金	116	2.5%	▲0.2	120	2.7%
6	鹿沼相互信金	89	2.0%	0.1	87	1.9%
7	常陽	83	1.8%	0.0	80	1.8%
8	みずほ	80	1.8%	0.1	77	1.7%
9	烏山信金	72	1.6%	▲0.1	75	1.7%
10	大田原信金	48	1.1%	0.1	46	1.0%
	合計	4,550			4,465	

## 不動産

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	577	50.7%	0.8	564	49.9%
2	栃木	268	23.5%	▲0.3	269	23.8%
3	群馬	34	3.0%	0.2	32	2.8%
4(5)	みずほ	30	2.6%	0.1	28	2.5%
5(4)	足利小山信金	29	2.5%	▲0.2	31	2.7%
6	鹿沼相互信金	23	2.0%	0.2	20	1.8%
7(6)	烏山信金	20	1.8%	0.0	20	1.8%
8	栃木信金	16	1.4%	▲0.1	17	1.5%
9	常陽	15	1.3%	0.1	14	1.2%
10(-)	大田原信金	14	1.2%	-	-	-
	合計	1,139			1,131	

表3(売上規模別上位10行)

5,000万円未満

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	4145	47.3%	0.1	4158	47.2%
2	栃木	2117	24.2%	0.2	2116	24.0%
3	足利小山信金	306	3.5%	▲ 0.2	330	3.7%
4	鹿沼相互信金	276	3.1%	▲ 0.1	282	3.2%
4(5)	栃木信金	276	3.1%	0.0	276	3.1%
6	群馬	269	3.1%	0.1	264	3.0%
7	烏山信金	188	2.1%	▲ 0.1	194	2.2%
8	みずほ	150	1.7%	▲ 0.1	159	1.8%
9(-)	大田原信金	128	1.5%	-	-	-
10(9)	那須信組	118	1.3%	▲ 0.1	121	1.4%
合計		8,762			8,804	

5,000万円以上1億円未満

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	1928	46.0%	▲ 0.5	1934	46.5%
2	栃木	1092	26.1%	0.1	1081	26.0%
3	群馬	161	3.8%	0.1	156	3.7%
4	栃木信金	128	3.1%	▲ 0.1	135	3.2%
5	鹿沼相互信金	127	3.0%	0.0	126	3.0%
6	足利小山信金	123	2.9%	0.0	120	2.9%
7	烏山信金	91	2.2%	▲ 0.1	94	2.3%
8	常陽	74	1.8%	0.2	66	1.6%
9(8)	みずほ	72	1.7%	0.1	66	1.6%
10(-)	大田原信金	48	1.1%	-	-	-
合計		4,189			4,161	

1億円以上5億円未満

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	3154	48.1%	0.5	3111	47.6%
2	栃木	1611	24.6%	▲ 0.2	1619	24.8%
3	群馬	294	4.5%	0.0	294	4.5%
4(5)	足利小山信金	178	2.7%	0.1	171	2.6%
5(4)	栃木信金	177	2.7%	0.1	172	2.6%
6	鹿沼相互信金	176	2.7%	0.1	169	2.6%
7	みずほ	132	2.0%	0.0	133	2.0%
8	常陽	119	1.8%	▲ 0.1	122	1.9%
9	烏山信金	104	1.6%	0.0	103	1.6%
10	大田原信金	83	1.3%	0.1	79	1.2%
合計		6,562			6,538	

5億円以上10億円未満

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	538	46.7%	0.2	542	46.5%
2	栃木	252	21.9%	0.8	246	21.1%
3	群馬	76	6.6%	0.0	77	6.6%
4	常陽	39	3.4%	0.7	31	2.7%
5(4)	鹿沼相互信金	28	2.4%	▲ 0.3	31	2.7%
5(6)	みずほ	28	2.4%	0.1	27	2.3%
7(8)	烏山信金	25	2.2%	0.1	24	2.1%
8(6)	足利小山信金	21	1.8%	▲ 0.5	27	2.3%
8(9)	栃木信金	21	1.8%	▲ 0.2	23	2.0%
10(-)	筑波	14	1.2%	-	-	-
合計		1,153			1,166	

10億円以上50億円未満

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	473	49.5%	▲ 0.2	477	49.7%
2	栃木	165	17.3%	1.0	156	16.3%
3	群馬	66	6.9%	▲ 0.3	69	7.2%
4	みずほ	56	5.9%	▲ 0.4	60	6.3%
5	常陽	27	2.8%	0.0	27	2.8%
6	三井住友	21	2.2%	▲ 0.1	22	2.3%
7	商工中金	16	1.7%	▲ 0.2	18	1.9%
8	三菱東京UFJ	15	1.6%	0.0	15	1.6%
9(10)	りそな	13	1.4%	0.1	12	1.3%
10(8)	栃木信金	12	1.3%	▲ 0.3	15	1.6%
合計		955			959	

50億円以上

順位	金融機関名	2017年		シェア増減	2016年	
		社数	シェア		社数	シェア
1	足利	117	41.9%	0.1	117	41.8%
2	みずほ	25	9.0%	0.4	24	8.6%
3	栃木	17	6.1%	▲ 1.4	21	7.5%
4	三菱東京UFJ	16	5.7%	0.0	16	5.7%
5	三井住友	14	5.0%	0.4	13	4.6%
6	農林中金	11	3.9%	0.0	11	3.9%
7	りそな	8	2.9%	▲ 0.7	10	3.6%
7	群馬	8	2.9%	0.0	8	2.9%
7(9)	商工中金	8	2.9%	0.8	6	2.1%
10(9)	栃木信金	7	2.5%	0.4	6	2.1%
合計		279			280	

#### 4. まとめ

今回で8回目を数えるメインバンク調査であるが、栃木県内においては、足利銀行がトップ、2位に栃木銀行というシェアに大きな変化は見られず、さらにその占有率は71.3%と拡大傾向を示しているという結果になった。また、県外金融機関の深耕も一部では見られるものの、総じて地

元金融機関を中小企業は選んでいるという傾向も根強くあるようだ。県内金融機関の「大黒柱」的存在を確固たるものとしている「めぶきフィナンシャルグループ」に注目してみると、栃木県内で2行をメインバンクとする取引企業数は10,756社、そのシェアは49.0%となる。概ね県内企業の2社に1社はめぶきFGをメインバンクにしている事になり、その影響力は更に大きくなる事が想像出来る。今後も同グループのサービスや施策の変化などに期待を持って注目していく必要がある。

金融機関の様々な支援は企業にとってなくてはならない存在であり、栃木県経済が今後ますます発展していくためには、中小企業の振興は大きなファクターである事は云うまでもない。銀行再編の動きをはじめ、金融業界を取り巻く環境は大きく変化しようとしているが、企業にとっては、そこに支障が出ることは望ましくないであろう。今後も企業とメインバンクの関係性やその変化には注目していきたいと考えている。

**【 内容に関する問い合わせ先 】**

(株) 帝国データバンク宇都宮支店 情報担当：古川哲也

TEL 028-636-0222 FAX 028-633-5639

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。